

「My ○○化」を進め、リサイクル社会の構築を

今、地球温暖化が急速に進んでいる。その影響で、私たちが住む地球上では様々な問題が生じている。各地で異常気象が発生したり、海面の上昇により南の島では浸水が進んだり、またオゾンホールが出来たことにより紫外線の量が増えたりなど数え出したらきりが無い。これらの原因は突き詰めて考えてみれば、人間にあることが分かる。人間の生活が地球温暖化を進めてしまっていると言っても過言ではない。

地球温暖化をとめるためには、人間の生活を見直してみる必要がある。しかし見直すだけでは駄目である。改める必要がある。私は、地球温暖化問題と人間の生活を重ねて考えてみた時、避けて通れないのが「ゴミ問題」であると考えた。

今、日本では一日にどれくらいの量のゴミが出されているのか知っているだろうか？一日、15万トン、一年で5千万トン以上のゴミが排出されているのである。人間が出したゴミが自然を破壊し、生態系に影響を与えてしまっているのである。消費型社会になりつつある今、私たちは、ゴミを減らしリサイクル社会の構築を目指すべきであると思う。

二年前だろうか？近所のスーパーで、レジ袋が有料化された。買い物袋の持参を呼びかけたスーパーであったが、レジ袋が2、3円であるため、レジ袋を買い使用している客が多いのが現状である。こうしたちょっとしたことが地球温暖化を進める原因の一つになっているように感じる。こういう背景には、自分たちの行いが地球温暖化を進めているということの人々の認識の低さにある。この認識を変えることが必要だ。

リサイクル社会の構築を目指す上で私が推奨したいのが「My ○○化」を進めることである。

いくつか具体例を示して説明したい。まずは、My 水筒についてである。私は出かける時、いつも自分の水筒を持ち歩くようにしている。これは外で飲み物を買うことを減らし、ゴミを減らすことにも直結すると思う。例えば外でペットボトルを買ったとする。現在、日本では579千トンものペットボトルが使用されていて、そのうちリサイクルに出されているのは497千トンである。こうしてみるとかなりのペットボトルがリサイクルに出されているように思うが、逆に返せば、残りの82千トンの中にはリサイクルに出されず捨てられてしまったりされているペットボトルもある。さらに回収されたペットボトルなどが処理されることなく野ざらしになっている光景を新聞や、テレビで見たことはないだろうか？こういった状況の中で、My 水筒は効果的であると思う。自分の水筒であれば何度も使用することが可能である。また今後を考えた時、衛生面をクリアできればの話だが、スーパーなどで蛇口型の飲み物販売というのも行われれば、環境にさらにやさしくなると私は考える。

次に、My お弁当について述べたい。このMy お弁当は手作りお弁当という意味である。少し、疑問に思うかもしれないが、これも地球温暖化を減らす一つの解決策につながると思う。想像してみてほしい。例えば、コンビニなどでお弁当などを買ったとする。必要以上のビニールなどの過剰包装により、

まずゴミが発生する。また、食べ終わった後のことを考えるとここでもゴミが発生することが分かる。食べ終わった後、プラスチックの容器が残る。このプラスチックの容器はどうしたら良いのだろうか？もう一度使おうと考える人は少ないだろう。多くの人々はゴミとして捨ててしまうに違いない。しかし、これを My お弁当にかえることでゴミを削減することが出来る。My お弁当ならば食べ終わって残った容器を持ち帰り、また何度でも使うことができるからである。また My お弁当にはもう一つゴミを減らすことが出来るポイントがあると思う。それは食べ残しに関することである。コンビニなどのお弁当は、量がよく分からないことが多い。悪い時には、多くて食べられないということもある。この食べ残しをご丁寧に家まで持ち帰り、食べるというケースは稀であると思う。多くはプラスチックの容器と一緒に捨ててしまうであろう。しかしながら、My お弁当であれば、そのような心配はない。自分の食べられる量が入っているわけであるから、食べ残しは出ないだろう。こうした小さな変化で地球を守ることが出来るのである。加えて、海外では手作りお弁当が馴染みないものである。この日本ならではの手作りお弁当の文化が、海外に浸透すれば、ゴミはさらに減らすことが出来るだろう。

次に、My お箸である。よく、コンビニ等でお弁当類を買うとついてくる割り箸。私は、割り箸ほどもったいないものはないと思う。考えてみてほしい。割り箸は一度しか使えない。一度使えばゴミとなってしまう。これほどもったいないことはない。これを My お箸にかえることでゴミを出すのを防ぐことができ、CO₂の排出を減らすことが出来る。実際、My お箸を使用することで CO₂の排出量が削減されることは証明されているのだ。(環境省調べ)

上記3つのことを私、そして私の家族は毎日の生活の中で実践している。人間が引き起こした地球温暖化は、人間の力でとめるしかないと思うからである。私たちには責任があると思うからである。

私たちの生活は見直してみると無駄が多いことが分かる。無駄が多いことで必要以上にゴミを出し、結果的に地球温暖化を進めてしまうことになる。そういった中で、「My〇〇化」は地球温暖化をとめる一つのキーとなるのではないか。私は多くの人がものを大切にしようという思いを持ってほしいと思う。一人一人の力が小さいことは十分、分かっている。しかし、一人一人の力は小さいかもしれないが、毎日の積み重ねが大切であるし、また人々が自分たちの生活を意識していけば、地球温暖化をとめるだけの力になると信じている。人間が引き起こした地球温暖化。人間には地球温暖化を食い止める責任があると思う。そういった中で、「My〇〇化」を進め、リサイクル社会を作り、持続可能な循環型社会を構築していくべきである。私たちは、地球にやさしく生きることが求められているのである。

参考文献

PETボトルリサイクル推進協議会

環境創造株式会社 ホームページ

環境省ホームページ